

キャリア教育新聞

No.3

2025年4月
発行

共創共学
プラットフォーム
(塩尻市教育委員会委託事業)

地域の大人に学ぶ

「はたらく」とは？



二月七日、榑川小中学校の七年生が、主に榑川地区で働く十名の社会人にインタビューを実施した。来年度に控えた職場体験に向け、「はたらく」ことを具体的にイメージすることが目的である。生徒たちは事前授業で「人」や「仕事」についてリサーチを行い、生徒同士で模擬インタビューも実施した。当日は四十分間のインタビューに挑戦。練習の成果もあり、一問一答になることなく、掘り下げた質問ができた。「はたらく」ことへの価値観を学ぶことに終わらず、地元の魅力を再発見したり、インタビューをやり遂げたという自信を得ることができた。

働く人の想いに触れる企業見学

令和六年五月、広陵中学校の二年生が企業見学を行った。共創共学プラットフォームでは受入企業の開拓と、企業への事前説明を行った。事前説明では、従来の「企業紹介や仕事の説明」に加え、「働く人のやりがいや想い」も伝えていただくよう依頼。

当日、生徒たちは話者の具体的なエピソードを交えた話を聞き、はたらく「想い・価値観」に触れることができた。また、受入企業からは「社員の育成やエンゲージメント向上にもつながった。今後このような機会があったら積極的に参加したい」というお声をいただいた。まさに、授業に関わる全員が「当事者」となるキャリア教育プログラムとなった。



プログラムの例

職場体験 企業見学	受入企業の紹介のほか、従来の「仕事を知る」から「企業を知る・仕事を知る・人を知る」へねらいをシフト。
はたらく講座	これからの「はたらくとは」をテーマに講座を実施。
いきはた インタビュー	地域でいきいき働く社会人に対して、インタビューを実施。仕事内容ややりがい、価値観を聞く。
いきはたトーク	人生の先輩（高校生～社会人）と生徒が1対1の対話を行う。自己理解の促進や地域への愛着を醸成する。

キャリア教育、お手伝いします

相談フォームの運用開始！

授業全体の構成について・地域機関や企業の紹介・プログラムの提供・現行の授業のブラッシュアップ・・・
お力になれば幸いです。
こちらのフォームからご相談ください！

- 入力内容
・学校名・担当者・学年
・相談内容・授業の想定時期
・どんなことを学んでほしいか
・連絡先・その他

●相談は約3か月前までに頂けると余裕をもって支援や、協力者集めが可能となります。

※ささいなご相談にも、可能な限り対応しますのでお気軽にご相談ください。



<https://forms.gle/H7MH7Nnu2WUHL3j8>

◆お問い合わせ

共創共学プラットフォーム事務局（NPO法人MEGURU）
塩尻市教育委員会事務局学校教育課（0263-52-0280 内線：3112）